給食だより 11 月号

令和５年度
みどり市立笠懸南中学校

秋が深まってきました。間もなく冬の足音も聞こえてきます。今月は２３日に勤労感謝の日があります。農業、漁業、畜産業などにかかわっている人や配送をしたり食事をつくったりする人たちなど、いろいろな人たちのおかげで、毎日食事をすることができます。こうした方たちへの感謝の気持ちを忘れないようにしましょう。

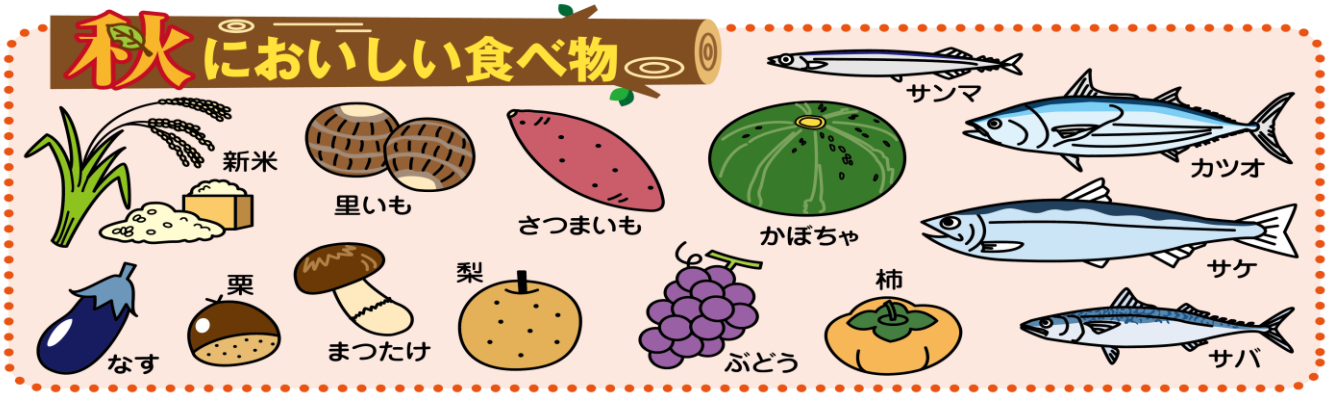
ふるさとの食文化を知ろう！

「和食：日本の伝統的な食文化」がユネスコ無形文化遺産に登録されてから、今年で（2023年）で 10 周年を迎えます。日本には春・夏・秋・冬の四季があり、地域によって異なる気候風土のもとに、さまざまな食文化が育まれてきました。中でも、微生物の働きによって保存性やおいしさを高めた「発酵食品」は和食に欠かせないもので、各地で食べ継がれてきた地域特有の食品が多くあります。

食べて応援！11 月 29 日は「ぐんま・すき焼きの日」

群馬県は豊かな農林畜産資源を持ち、上州和牛をはじめ、日本一のこんにゃく、下仁田ねぎ、しいたけ、しらたき、白菜など**「すき焼き自給率 100%」**の県です。平成 26 年に「富岡製糸場と絹産業遺産群」が世界遺産に登録されたのを機に、県外や海外から訪れるお客様をおもてなしする料理として、群馬県では「すき焼き応援県を」宣言しました。

給食では、今年も地元群馬の「豚肉」「しらたき」「しいたけ」「ねぎ」をたっぷり使った「すき焼き煮」を 11 月 28日に提供します。

家庭でもぜひ、群馬県産食材を使ったすき焼きを食べ、群馬県を応援しましょう！

実りの秋・食欲の秋 旬の味覚を楽しもう！